

大腸憩室炎・憩室出血の治療を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後する事がありますのでご了承ください。わからないことがありますたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/
経過	入院日 第1病日	第2病日	第3病日	第4病日	第5病日	第6病日	第7病日 退院日
目標	腹痛の増悪や下血がない。 食事制限を守ることができます。		飲水後、腹痛や下血がない。	食事開始後、腹痛や下血がない。			退院後の注意点を理解している。
処置							
点滴	24時間点滴をします。 			状態の改善があり、食事がとれるようであれば点滴が終了になります。			
お薬	普段飲んでいる薬を全て確認しますので、お薬とお薬手帳をお持ちください。 医師の指示があったお薬のみ内服します。 						
検査			採血				
食事	食事、水分摂取はできません。 		水分のみ摂取可能です。 	流動食 	やわらかい食事 	やわらかい食事 	普通の食事
活動安静度	医師の指示を確認してから、トイレの時ののみ歩行できます。	病棟内自由		院内自由			
排泄	便に血が混ざっていたら、流さずに看護師を呼んでください。 						
清潔	シャワーには入れません。 温かいタオルで体を拭きます。 				シャワーに入ることができます。 		
説明指導	入院時に普段の生活、過去の病気、内服している薬についてお聞きします。 看護師から、入院生活のことについて説明があります。 栄養士から食事について説明があります。					栄養士から食事指導があります。 	
その他	医師が輸血の同意書をとります。 ご心配事がありましたらご相談ください。					次回外来の説明があります。 診察券をお返しし、退院の書類を受け取ってから手続きになります。	



退院後10日間は刺激物（辛い食べ物など）や激しい運動は避けてください。
退院後、激しい腹痛や下血が出現するようであれば、外来にご連絡ください。

済生会横浜市東部病院 消化器センター 2018年1月25日改訂